

第4回 J-HPH カンファレンス 2019 ポスターセッション演題募集要項

1. 演題テーマと二つの分類の募集について

(1) 本セミナーではポスターセッションをメイン企画として位置づけ重視しています。ポスターセッションには以下のような利点があります。

- ① 展示期間中、参加者は自由にポスターを見ることができる。
- ② そのため、ギャラリーがあらかじめ質問を準備できる、また発表を聞いてからあらためて見ることができる。
- ③ ポスターを前に、ギャラリーと発表者という少人数で直接やりとりができる双方向の質疑応答ができる。

「演題テーマ」は下記の①～⑤です。HPH 加盟事業所の有無を問わず、積極的にエントリーしてください。なお、他学会・研究会等で、既に発表した演題でも結構です。ただし、演題登録は参加者1名につき 1 演題とさせていただきます。

(2) 「研究発表」及び「実践発表」の二つの分類の募集

エビデンスの探求を迫り研究の成果を社会に還元することが J-HPH には必要とされています。また、日常のヘルスプロモーション活動の優れた実践も広く共有されることが必要です。そこで今回から、2 つの分類に分けて演題を募集します。一つは、エビデンスの探求を目的とした「研究発表」。もう一つは、優れたヘルスプロモーション活動の「実践発表」です。応募の際には、「研究発表」か「実践発表」のいずれかを明記してください。

(3) 抄録のお申込みは、ウェブサイトの「抄録募集ページ」より 10月16日(水)までにオンラインにて登録してください。詳しくは、「5. 抄録のオンライン登録と『演題募集ページ』記載項目」を参照下さい。

【演題テーマ】

1. 患者に対するヘルスプロモーションの実践

- ① 禁煙、飲酒、運動、食事
- ② 肥満、高血圧、糖尿病
- ③ その他

2. 健康なまちづくり

- ④ 地域の交流活動(よろず相談所、カフェなど)
- ⑤ 地域での介護予防、体操教室の実践
- ⑥ 認知症予防活動
- ⑦ 市民と協力した地域での健康づくり活動
- ⑧ その他

3. 健康な職場づくり

- ⑨ メンタルヘルス対策
- ⑩ 腰痛対策(ノーリフト)
- ⑪ その他

4. 健康な学校、家庭づくり

- ⑫ 健康な学校、家庭づくり

5. SDH など社会的課題に対するヘルスプロモーション活動

- ⑬ 診療現場における SDH に対する実践
- ⑭ 子どもの貧困対策の実践(無料塾など)
- ⑮ 貧困対策としての無料低額診療と HPH
- ⑯ 外国人、難民に対する活動
- ⑰ 気候変動に対する活動(グリーンホスピタルの実践など)
- ⑱ 平和とヘルスプロモーション
- ⑲ その他

6. 医療の質の向上とヘルスプロモーション活動の「見える化」

- ⑳ 自己評価マニュアル(グリーンブック)の活用
- ㉑ ヘルスプロモーションのパス作製
- ㉒ ヘルスプロモーションと QI

7. その他

- ㉓ ヘルスプロモーションを担う人づくり、教育
- ㉔ HPH のための管理運営

②5その他

2. ポスター作成について

(1) ポスターの大きさと掲示

- ①原則として、模造紙1枚の大きさ(790mm×1090mm)で作成してください。所定の範囲内であれば、自由な形での使用を可とします。
- ②ポスターの貼り出しは方法は当日指示します。用紙の上部には演題名、都道府県・事業所・発表者名を記載してください。
- ③用紙に収まる程度の大きさであれば、文章・グラフ・写真・絵などを使用して自由にレイアウトを行えます。ただし、用紙の下部まで使用すると、発表時などに見えにくくなることもありますので考慮して下さい。

※ 会場には予備の模造紙は用意しませんので、予めご了承下さい。

(2) 作成のポイント

- ①主張が明確である(調査の結論や発表者の意見がはっきりわかる)。
- ②簡潔に表現する(限られたスペース内におさめ、発表者がいなくても見ればわかる)。
- ③図表・写真を使用するなど視覚にアピールする。
- ④見やすい。
タイトル : 太く、大きな文字で。必ず都道府県・事業所・発表者名を記載。
文字 : 1文字は1センチ以上の大きさ。色を付ける等。
図表 : 離れて見てわかるよう大きく太い線で。写真はハガキ大以上のものを使用等。
レイアウト : 文字、図表をうまく配置。レイアウトの工夫等。

(3) 推奨する方法

- ①ポスターの一番上段に必ず「演題名」「都道府県・事業所・発表者名」を大きく掲示。
- ②発表内容は起承転結を明確にし、研究(発表)の目的・方法・結果・考察などに分け、小見出しをつける。
(例)【演題名】【都道府県・事業所・発表者名】【目的】【方法】【結果】【考察】など
- ③掲示物に関しては、説明者がいない時にも参加者が読んで理解できることが望ましいです。
- ④掲示物の文字については、できるかぎり印刷で、大きさは30ポイント以上が望ましいです。
- ⑤フォントは見やすいものであればよく、発表者の自由とします。

3. ポスターセッションの運営について

(1) ポスターの貼り出しについて

- ①展示・撤去は各個人(発表者)でお願いします。
- ②貼り出し可能な時間帯は、11月9日(土)11:00~12:30です。開会(12:30)までに貼り終えて全体会場にお入りください。貼り出す場所は当日ご案内致します。
- ③貼り出しに必要なテープなどは事務局で準備します。

(2) 撤去について

撤去可能な時間帯につきましては、ご後日ご案内いたします。

ポスターセッション中の撤去は原則禁止です。(飛行機の関係等で途中やむを得ず、終了前に帰られる方はスタッフにご連絡ください。)

*なお、終了後の全体会にて優秀賞の表彰をおこないます。表彰ポスターについては、そのまま事務局にてお預かり致しますのでご了承ください。

(3) 発表時間・発表順

11月9日(土)16:10~18:10を予定しています。

各ポスターの展示会場や発表順などの詳細は、当日配布する資料を参照して下さい。

(4) 発表・討論時間

1 演題につき、発表時間は5分、質疑・討論は2分です。進行は座長が担当します。また、全体の運営から若干時間を変更する場合がありますのでご了承下さい。

(5) 発表原稿について

発表終了後、原稿は座長にご提出ください。

(6) 会場について

ポスターセッションはTOC有明・4階で行います。各会場は、テーマ別討論が行えるように設定します。

4. 利益相反(COI)の開示について

抄録およびポスターの発表者は、発表内容が利益相反に該当するか、発表者1人ひとりの利益相反状態の有無を「J-HPH利益相反開示(COI)について(別紙)」を参考に判断して下さい。誰も該当しない場合には「なし」、1人でも該当する場合には「有り」として、発表する際には、利益相反状態の開示(抄録の場合は一番下に、ポスターの場合は末尾に)をお願いします。

5. 抄録のオンライン登録と「演題募集ページ」記載項目ー10月16日(水) 締切

お申し込みはすべてオンラインにて受付けます。「演題募集ページ」下部の「登録ボタン」よりお申し込みください。

○演題募集期間の延長はございませんので期間内での登録をお願いします。演題募集締切日:2019年10月16日(水)

○<抄録登録フォーム> https://www.hphnet.jp/sys_member/ ※発表者は必ず参加登録をしてください

<記載項目>

1. 報告種別 研究報告 実践報告
2. 演題テーマ 例)患者に対するヘルスプロモーションの実践
3. テーマ番号 例)1-3
4. 演題名
5. 都道府県名
6. 事業所・大学名
7. 発表者
8. 共同研究者
9. キーワード
10. 事業所名・大学名
11. 郵便番号
12. 住所
13. 電話番号
14. E-mail
15. 発表の概要(1,000文字以内)
【目的(Purpose)】【方法(Methods)】【結果(Results)】【考察(Discussion)】 *改行は、入れないでください。
- 16.利益相反(COI)の開示

<お問い合わせ先>

日本 HPH ネットワーク事務局 担当:渡邊・板本 E-mail:conference@hphnet.jp